

# 建設情報 *Iwate*

## 増築工事を8月にも発注へ 大東地域 今月は屋外環境整備入札

一関市は、大原、大東、興田の大東地域の3中学校の統合に向けて、大東中校舎の増築や改修を計画。今年度から一連の施工に入る構えで、施設の設計が脱稿し、現在は最終の詰めの作業を進めている。増築工事は現段階で8月ごろを見込んでいる。増築に先立ち、今月は屋外環境整備工事の入札を予定している。統合中は、23年4月の開校を目指す。

大東中校舎の増築や改修は、不足する教室等の設置に伴い実施。3校の統合は、大東地域のより良い中学校教育環境の確保のため計画したもので、3校を閉校しての新設統合となる。

統合中の施設は、大東中学校校舎を使用し、不足する教室等の設置に伴い、既存校舎の改修や増築を行うこととしている。大東中の校舎は2001年造で、鉄筋コンクリ

## 綾里漁港北防波堤ほか設計を公告 大船渡 申請期限は6月7日正午

県沿岸広域振興局大船渡審査指導監は24日付で、簡易総合評価落札方式（簡易2型）で実施する「綾里漁港水産生産基盤整備（北防波堤ほか）設計業務委託」を公告した。申請書の提出期限は6月7日正午で、入札は20日に行われる。

この業務は、水産物の安定的な提供に資する力強い水産業づくりを推進するため、綾里漁港内の静

## 今年度は185橋の橋梁が定期点検に 一関市・27日に業務入札＝

一関市は、今年度の橋梁定期点検として、185橋分を外部委託するため指名競争入札を27日に行う。橋長15m以上10橋、橋長15m未満175橋の内訳で、委託期間は181日間を予定している。

点検は、市の管理する橋梁について、地域の道路網の安全性・信頼性を確保するために実施するもので、橋梁の維持管理を適切に行うために必要な情報を得ることを目的とする。国交省道路局の道路橋定期点検要領に基づき、近接目視点検により各部材ごとに損傷程度を評価し、点検結果に基づき健全性の判定を4段階で実施する。

対象となる橋梁は、橋長15m以上が一関地区の一関沢線の牧の沢跨線橋（橋長16.8m、P C（プレテン中空床版）、1978年架設）、東工業団地線の東工業団地跨線橋（橋長15.7m、R C（T桁）、1955年架設）、草刈場線の滝沢橋（橋長15.6m、P C（プレテン中空床版）、1964年架設）、西沢歩道線の金沢跨線人道橋（橋長97.0m、鋼溶接橋H桁、1970年架設）、沢千代田町線の千代田町橋（橋長167.0m、鋼溶接橋H桁（不明）、1978年架設）、真滝中央線の水口跨線橋（橋長20.3m、P C（プレテン中空床版）、2012年架設）、花泉地域の貝鳥線の貝鳥こ線橋（橋長21.4m、P C（プレテン中空床版）、1983年架設）、大東地域の上羽沢折沢線の羽根折沢橋（橋長21.1m、R C（床版橋）、1959年架設）、千厩地域の広域千厩線の花のかけ橋（橋長37.0m、P C（ポステンT桁）、2007年架設）、室根地域の祭場線の祭場橋（橋長17.0m、R C（床版橋）、1927年架設）。いずれもJ Rの線路を跨線する橋梁。内訳は、一関6橋、花泉、大東、千厩、室根が各1橋。

橋長15m未満については、一関5橋、花泉8橋、大東51橋、千厩12橋、室根1橋、藤沢98橋。一関

## ニュースのお知らせ ニュースの お知らせは 〒020-0015 盛岡市本町通3-9-33 本社編集部へ TEL (019) 623-8201 FAX (019) 623-8204

一ト造2階建て、延べ床面積は3781平方m。

今年度から着手する施設関係の施工は、開校後も継続となる見通し。開校までに必要な部分として、不足する普通教室への改修や職員室の増床などを先行したい考え。開校後に、改修や増築の残る部分を進めたいとしている。工事発注については、今年度発注する分のみとしている。

今月に入札を予定する屋外環境整備は、統合に伴いバスで通学する生徒が生じることから、バスの乗降場所、校内のバスが走行するルートの整備するもの。施工延長117.2m、アスファルト舗装工614平方mを工事内容としている。

を整理・設定。波浪条件の設定においては、波浪変形計算を行い、所要の設計波を設定する。これら設計条件に基づき、定性を検討し、対象とする構造形式の適正な形状を決定する。

基本断面の基礎部において、円形すべり計算および偏心傾斜荷重に対する支持力の検討を行い、基礎の断面を決定。比較断面図作成、概算数量算定、概算工事費算定、施工性の検討を行い、適正な構造形式を比較選定する。これら基本設計の内容を踏まえて平面図、縦横断面図、標準断面図、構造図、仮設計図等の図面を作成し、材料などの数量を計算する。

## 夏井地区の発酵棟改修を条件付で公告 ＝県農業公社＝

県農業公社は24日付で、条件付一般競争入札で実施の「令和4年度畜産環境総合整備事業（資源リサイクル事業）久慈市夏井地区久慈市堆肥センター一次発酵棟改修工事」を公告した。（関連7面）

この工事は施設の老朽化が進む堆肥センターを対象にストックマネジメント事業を行い、老朽化した施設の適切な修繕を行うことで長寿命化と機能維持を図り、環境保全の推進と畜産経営の安定化を目指すもの。今回の工事で壁補修などを行い、今年度の事業完了を目指す。

## 旧門清掃工場解体工事を公告 ＝盛岡市・公募型プロポーザル方式＝

## 工事と業務各1件を公告 24日付で県・申請期限は1、7日

### 和井内養魚場種苗施設の 新池建築など ＝宮古市契約管財課＝

県大船渡審査指導監  
県沿岸広域振興局大船渡審査指導監は24日付で、簡易総合評価落札方式で実施する綾里漁港水産生産

### 長林・大浦線舗装改修その1を公告 ＝山田町財政課＝

産基盤整備（北防波堤ほか）設計業務委託を公告した。入札参加希望者は入札参加申請書を電子入札システムにより6月7日正午までに提出すること。入札は20日を予定している。

▽綾里漁港水産生産基盤整備（北防波堤ほか）設計業務委託（簡

易2型）  
施行地 大船渡市三陸町綾里地内  
期限 176日間  
業務内容 基本設計（防波堤・護岸・突堤）1式、実施設計（防波堤・護岸・突堤）1式  
入札参加資格 土木関係建設コンサルタント業務に登録され、水産土木を申請業務としている者で、岩手県内に本店または営業所を有すること。2012年4月1日以降に、元請けとして外郭設計（ブロック式、コンクリート単塊式などで地盤改良を要しない簡易な構造のもの）を受注した実績を有すること  
参加申請書の受付 2022年6月7日正午まで  
入札予定日時 2022年6月20日17時まで  
開札予定日時 2022年6月21日10時（7面へつづく）

## いわて防災学教室 災害から学び、災害に備える



### 浮力の話 岩手大学理工学部システム創成工学科助教 松林 由里子

最近、私は浮力について混乱していた。インターネット上の情報を見ると、私以外にも、浮力で混乱することがあるようで、少し安心してしまった。

水中にある物体には浮力が生じる。浮力の大きさは、物体の水中に沈んでいる体積と、同じ体積の水の重さに等しい。浮力は、物体周囲にはたらく水圧の合計だ。鉛直上向き、重力とは反対向きだ。しかし、物体が底面に触れていると、浮力は小さくなる、触れている面積によっては、浮力はゼロになる。

図のAからEは、静止する水に浮いている、または水中にある直方体で、大きさは等しいが、比重が異なる。さて、浮力は生じるだろうか。浮力の大きさに差はあるだろうか。BとCがどうやってその位置にとどまっているかはさておき、浮力の大きさは、BとCで等しく、Aで小さい。Dについては、理科教育に関係する人たちの間で、議論が続いた話題のようだ。Dと底面に密着して、間に水が入らない場合は、浮力が生じない。一方で、Eは載っているマウンド内の浸透流によって浮力が生じる。

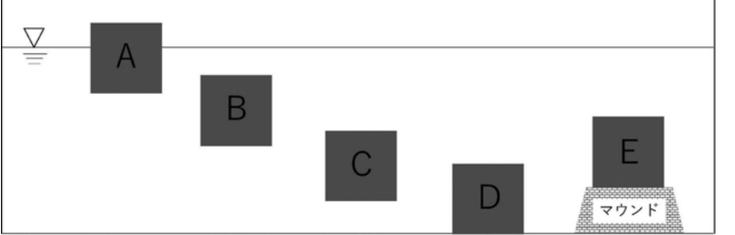
Eは防波堤のような状態で、海岸工学の教科書にあるように、防波堤に働く力を求める際は、沈んでいる部分の体積に応じた浮力を考慮しなければならぬ。

さて、浮力に関連して、救命胴衣について考えた。最近では、津波や洪水などの水災害対策として、救命胴衣の着用が提案されている。災害用の救命胴衣も開発されているようだ。津波対策として救命胴衣を準備している学校や観光施設もある。もちろん、災害時だけではなく、水辺での作業時、救命胴衣が必要とさ

れている。国土交通省では、小型船舶における救命胴衣の安全基準を定めており、救命胴衣の強度や浮力の基準が示されている。それによると成人が着用すべき救命胴衣は、「浮力7.5kg以上」である。浮力なのに力の単位ではない！知識不足の私はこの基準が理解できなかった。国土交通省の担当部署に確認したところ、型式承認基準を紹介していただいた。7.5kgの鉄片を吊るして、淡水で24時間浮いていることができる性能ということだった。人体の比重は、1前後と言われており、水に浮いた状態で顔を水面上に保ち続けるのは難しい。頭部は体重の約1/10の重さがあるようだが、7.5kgのおもりが沈まないというのは、頭が水面上に出るくらいの浮力を与える、ということだろう。

学生時代、実習で、救命胴衣を着て海に飛び込んだ。正しく着用しないと、救命胴衣が体から抜ける、と言われた。船上から水に入ったとたん、救命胴衣が上に引っ張られるような衝撃を受けて、言われただけではわからなかった、正しく着用することの重要性を実感した。

※いわて防災学教室のバックナンバーは、岩手大学地域防災研究センターのホームページ「公開情報」で閲覧できます。



## 北海道から沖縄までの地域建設専門紙33紙が手を取り合いました！

# 全国の建設産業界へPRするならご活用ください

- ① 簡単契約（1社との契約で33紙に広告配信）
- ② 格安料金（全国紙と比べて掲載料金は格安）
- ③ 効果抜群（中小建設業者中心に74万の読者）
- ④ 記事紹介（製品紹介など全紙に無料で掲載）

### 『地方建設専門紙の会』加盟紙

- 北海道建設新聞
- 日刊青森建設工業新聞
- 日刊岩手建設工業新聞
- 日刊秋田建設工業新聞
- 建設新聞（宮城）
- 福島建設工業新聞
- 日本工業経済新聞（茨城）
- 群馬建設新聞
- 埼玉建設新聞
- 日刊建設タイムズ（千葉）
- 建通新聞東京
- 建通新聞神奈川
- 山梨建設新聞
- 新建新聞（長野）
- 日刊建設工業新聞（北陸）
- 建通新聞静岡
- 建通新聞中部
- 滋賀産業新聞
- 建設経済新聞
- 建通新聞大阪
- 建設工業新聞（鳥取）
- 建通新聞岡山
- 建通新聞徳島
- 建通新聞香川
- 建通新聞愛媛
- 建通新聞高知
- 長崎建設新聞
- 佐賀建設新聞
- 西日本建設新聞
- 日刊大分建設新聞
- 建設新聞（宮崎）
- 鹿児島建設新聞
- 沖縄建設新聞

サイズ	金額	サイズ	金額
3段1/2	673,200円	全4段通し	1,793,000円
全3段通し	1,346,400円	全5段通し	2,241,800円

（税込）

※広告制作費、代理店手数料は上記金額に含まれていません。